

# 第2回フードドライブ(「食」の助けあい活動)取組報告

大和郡山市社会福祉協議会(略して「社協」)では、令和2年夏にコロナウイルス感染症の拡大によって休業や失業等により収入が減少した方々に対して食料品を提供する「第1回フードドライブ(「食」の助けあい活動)」を実施しました。

前回は十分な広報ができていなかった状況でもあり、住民の皆様からは、「広報紙や回覧で呼びかければ、もっと多くの方が協力してくれるよ」「社協がフードドライブに取り組んでくれてうれしい」「次はいつ実施する予定なの？」等、多くのご意見をいただきました。

コロナウイルス感染症による経済の低迷は続いており、住民の皆様からの声にも後押しされ、第2回を11月に実施し、12月に子育て世帯を対象に食品配布を行いました。今回も多くの皆様からご協力いただき、食品だけではなく金銭の寄付もいただきましたおかげで、再度2月にも食にお困りの方を募集し、食品配布を行いました。皆様のご協力ありがとうございました。

## <ご提供いただいた食品等>

米	139 kg
食品	519 kg
寄付金	134,472円

## <ご協力いただいた方々>

個人	87名
企業・各種団体	22団体
・ 太平食品工業(株)関西工場 ・ ハウス食品(株)	
・ ニチアス(株)郡山工場 ・ 奈良積水(株)	
・ (株)中西製作所 ・ 豊国ヌードル(株)	
・ うなぎ大門 ・ 東長寿会 ・ 老人会	
・ 各地区民生児童委員協議会 ・ ゆずり葉	
・ 治道認定こども園 ・ 矢田の郷 等	

## <食品配布状況>

配布期間	令和2年12月17日~19日
配布世帯	中学生以下のお子さんがある家庭 59世帯
配布期間	令和3年2月26日・27日
配布世帯	お困りの家庭 102世帯

## <その他の配布先>

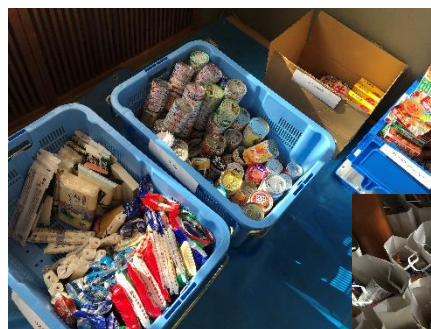
- ・ ひとり親家庭対象学習会参加のお子さん(お菓子配布)
- ・ こども食堂(市内4ヶ所)へ寄付
- ・ フードレスキュー事業での活用



## どんな食品を寄付すれば喜ばれる？

寄付していただいた住民の皆様は、どんな食品が配布されていて、どんなものが喜ばれるのか…気になるのではないのでしょうか？2月に配布しました食品の内訳をご紹介します。(寄付の状況によって内容は異なります)

- 例)
- ・ お米5合
  - ・ 袋入りのラーメン(5袋入)
  - ・ カップラーメン
  - ・ 鯖やツナなどの缶詰
  - ・ 調味料
  - ・ インスタントみそ汁
  - ・ お菓子
  - ・ ジュースなどの飲料
  - ・ ふりかけ



**※** 必要な食品を1~2個選べる「ご自由にお取りください」コーナーも人気です！調味料や油、カレールー、ホットケーキミックスなどなど…お好きな食品を持ち帰っていただいています。



今回、昭和工業団地協議会にもフードドライブ協力をお願いをさせていただき、太平食品工業株式会社、ハウス食品株式会社より自社製品のご寄付をいただきました。

その他の企業様からも、社内フードドライブを実施し社員から集めた食品や防災備蓄食品等をご寄付いただきました。

今後も社会貢献の一環として引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

フードドライブは、大和郡山市ボランティア連絡協議会（略して「市ボ連」）の皆様にご協力をお願いしています。



### <大和郡山市ボランティア連絡協議会 会長 堀内昭雄さん>

集まった食品を見ていますと、「困っている人の役に立ちたい・力になりたい」と思っている住民の方々がこんなにたくさんいらっしゃることに驚くとともに、お互いさまの意識の高さを実感しています。

市ボ連では、フードドライブは「住民の助けあいの仕組み」として大切な取り組みであると捉え、今後は市ボ連の大きな活動のひとつに挙げて取り組んでいこうと考えています。



困りごとを抱える住民の皆様の一助となるよう、社会福祉協議会と協力してこの取り組みを盛り上げていきたいと思っていますので、皆様のますますのご協力よろしくお願いします。

### <食品を受け取ったご家庭の声>

- 今は毎日仕事に行けているけれど、コロナの感染が拡大して仕事に行けなくなったら給与が減るので心配。ひとり親家庭なので頼れる人がいない。
- 子どもが5人いるので、子育てが大変。高校生の長女が下の子の世話をよくしてくれるので助かっているが、一番下の子が保育園に入れるかなど不安も大きい。
- 1年前に失業、最近やっと就職できた。子どもの養育にお金がかかるので、食品をたくさんいただけてうれしい。
- 子どもがコロナで精神的に減入っている。ストレス発散で甘い物を食べる機会も多くなって、子どもの体調も心も心配。



### <令和3年度からの取り組み>

フードドライブの取り組みを通じて、地域で起きている課題に対して住民の皆様一人ひとりが関心を持って、お互いに助け合う意識を作っていくことを目指して、継続的に年2回実施していくことになりました。

なお、毎年7月・11月頃に食品の寄付を受け付ける予定にしていますが、詳細については市広報紙「つながり」や社協ホームページに掲載いたします。

引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【問い合わせ先】

社会福祉法人 大和郡山市社会福祉協議会 福祉課  
大和郡山市植槻町3-8 大和郡山市社会福祉会館内  
TEL 0743-53-6531 / FAX 0743-55-0986  
ホームページ <http://ykshakyo.or.jp/>

